

# 鹿市医狂壇



534 樋口 一風 選

## 兼題「雨」(あめ)

### 天

清滝支部 鮫島爺児医

遠足ん子傘を笑るたが帰や雨

(唱) 笑るた子供なぞつふい濡れつ

(評) ウェザーニュースで調べれば、どこは何時ごろ雨になると、憎らしいほどよく当たりますが、これは少し前のことです。遠足(鹿児島弁では遠行)の日は朝から上天気だったが、爺さんの意見に半信半疑で、いやいや傘を持って出て、皆に笑われてしまいました。まさか雨が降るとは、だれも考えもしなかったでしょう。でも帰りには土砂降りの雨になりました。爺さんの勘が当たりました。

### 地

紫南支部 二軒茶屋電停

雨降いな賑ぎやけ子らん傘ん花

(唱) 色といどいで門ぬば潜つ

(評) 小学校の朝の登校風景でしょう。最近の傘はカラフルです、集団で見るとまるでお花畑の様でしょう。それが静かにしているわけでなく、にぎやかに、おしゃべりしながらの登校です。まさに雨にも負けずです。雨中の登校風景をうまく詠んであります。昔の悪戯少年は、傘で悪戯をして走り回るものでした。戦時中は田舎の少年は傘など持っていないかったような気がします。

### 人

上町支部 吉野なでしこ

雨宿い世間話で盛り上がつ

(唱) 暇な婆様めな良か話し相手

(評) 川柳に「本降りになって飛び出す雨宿り」と言う句があります。暫く待ってみたけど止まないの、痺れを切らして飛び出して行ったが、その後すぐ止んで運の悪い男を詠んだ句ですが、この句は、とうとう上がり込んで、世間話で盛り上がったという、運のいい人の話です。軒先じゃ濡れるから、お上がりなさいと上げてくれる、下町の人情も感じられます。安全なころの日本です。

上町支部 吉野なでしこ

雨風で傘もひっ飛で可哀相し娘

### 今月の句から

◎「気狂げ雨」がありました。「気狂げ雨」とは、驟雨や、土砂降りのことですが、「気違い、気狂い」は差別用語で使えません。

◎「百姓」がありました。これも差別用語で「農家」です。農家のことを鹿児島では「作人」とも。よく使う言葉、「足が無い」「目が無い」「片手落ち」など御存じでしょうが気を付けましょう。「モラハラ」とか、色々なハラスメントがあります。窮屈な世の中になりました。

薩摩狂句鑑賞 173

薩摩狂句暦

三條風雲児著 から

父ん日もがんだれ雨が休わせじ

中原 天狗

子供の日や母の日はさわやかな五月。敬老の日はこれまた秋の九月と言うのに、どうして父の日だけ陰鬱な梅雨の時期にあるのだろう。外を歩かず、かび臭い部屋で、ビールでも飲めと言うのかと、ひがみたくなるのが父の日である。

五客一席

降り方も大概いせんかち空れ叫つ

(唱) 口ちや干上がつち露天の商売

五客二席

ゴルフ好つ雨が降ってん平然しつ

(唱) カップも揃つ準備万端

五客三席

農家いな雨は天から貫る寝美

(唱) 萎びれ苗も慈雨れ生つ上がつ

五客四席

雨降いの加減が出来ん龍神様

(唱) 線状降水いばつたい行かじ

五客五席

急な雨い彼女と二人嬉し傘

(唱) 時の氏神み止んなち祈つ

### 秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

時間差で事故を逃れた雨宿い  
天気予報頼いしちよつて雨が降つ

腹ん立つ子報が外れつ凄せ豪雨

に改名されました。

当時は洪柿会の一強の時代でしたが、現在は結社が3社あり、他の二社は「薩摩狂句」であり、新聞その他マスコミも狂句を称しています。

そこで洪柿会も「薩摩狂句」と改名されたそうです。

鹿児島市医報の薩摩狂句のタイトルを長年親しんだ「鹿市医狂壇」から「鹿市医狂壇」に今月号より変更することになりました。何卒ご理解・ご了承いただきますようお願い申し上げます。

鹿児島市医報編集委員会

## 狂句募集

◎8号 題吟「メール(めーる)」

締切 令和6年7月5日(金)

◎9号 題吟「弱虫(やつせんぼ)」

締切 令和6年8月6日(火)

◇選者 樋口 一風

◇漢字のわからない時は、カナで書いてご応募くださいれば選者が適宜漢字をあてさせていただきます。

◇応募先 〒八九二一〇八四六  
鹿児島市加治屋町三番一〇号  
鹿児島市医師会「鹿児島市医報」編集係  
TEL 〇九九一三二六一三七  
FAX 〇九九一三二五二〇九  
E-mail: ihou@city.kagoshima.ned.or.jp